

「共感・創造」

校訓

- 相手に寄り添い、相手の考えを理解することは、自らの考えを広げることでもある。一人一人の生徒が自他を大切にし、共に問題解決に向かうことができるよう、共感的な教育活動を進める。
- 真剣に勉強や運動に挑戦したとき、人は創造的になる。全ての生徒たちが未来を切り拓く力と意欲を身に付けることができるよう、創造的な教育活動を進める。

学校教育目標

豊かな人間性と資質・能力を備え、夢に挑戦し続ける生徒の育成

令和3年度竹田市教育委員会重点方針

『竹田市教育のまち TOP 運動<<学びの湧出>>』

- ◇ 夢へ挑戦する力 ◇ 他者との共生 ◇ 郷土を愛する心
- I 『学びの基盤』をつくる
- II 子どもの心を豊かにし、学力の向上及び体力の向上を図る
- <学校を取り巻く状況に応じた教育・学校経営>
- 協調学習、竹田型創造交流授業、竹田郷土学
- 働き方改革、危機管理

令和3年度大分県教育委員会重点方針

子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組の推進

- 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上
- 学校マネジメント、授業改善、体力向上、健康課題への対応、いじめ・不登校対策等の推進
- 子どもと向き合う時間の確保に向けた学校における働き方改革の推進
- SC等専門スタッフの活用、適正な勤務時間管理の徹底
- GIGAスクール構想の実現 一教育のデジタル改革一

語ろう 今を！ 語ろう 未来を！

美しい学校

地域に愛される学校

目指す学校像

活気ある学校

誇れる学校

<目指す教職員像>

- 生徒と共に汗を流し、生徒に寄り添い、生徒にとって「生き方の目標」となる教職員
- 目標達成を目指し、組織の一員として協働する教職員
- 最新の教育的知見を積極的に取り入れ、学び続ける教職員

<令和3年度でこのような生徒を育成します>

- 基礎・基本を備えた生徒
- 課題解決のためによりよい方略を考え、実践する生徒
- 自己を見つめ、自分のあり方・生き方を創り出す生徒

<学校経営方針>

- (1) 生徒と共に感動を味わえるように工夫を凝らした教育活動に取り組む。一方、新学習指導要領の理念を具現化するよう、カリキュラム・マネジメントを積極的に推進する。
- (2) 一貫性のある活気あふれる学校づくりを目指し、学年・分掌が機能的・能動的な組織となるよう全職員で協働する。  
【芯の通った学校組織】
- (3) 教職員一人一人が、新たな時代にふさわしい資質・能力を備える必要性を理解し、積極的に研修に努めるとともに、校内研修の効果的な推進に努める。【積極的な自己研鑽・能力開発】

<教育課題> 将来の社会的自立の基盤となる資質・能力・態度の育成

- 主体的・対話的で深い学びによる知識の理解の質の向上
- 肯定的自己理解と自己有用感・人間関係構築力の獲得
- 基本的生活習慣・学習習慣の確立及び学習規律の定着
- 生徒の目標達成マネジメント能力の育成
- 特別に支援が必要な生徒への支援の充実

<経営課題>

- 教職員による目標達成マネジメントの定着
- 効果的・効率的な学校運営を行うための業務改善
- 教職員の人材育成・能力開発

- オープン化
- システム化
- ネットワーク化